

高円宮賜杯第 45 回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント秋田県大会実施要項

1. 主 催 秋田県軟式野球連盟 (株)秋田魁新報社
2. 主 管 秋田県軟式野球連盟潟上支部、秋田県軟式野球連盟秋田支部、秋田県軟式野球連盟南秋田支部
3. 後 援 秋田県 秋田県教育委員会 (公財)秋田県スポーツ協会 潟上市 潟上市教育委員会 (一社)潟上市体育協会 秋田市 秋田市教育委員会 (一財)秋田市スポーツ協会 八郎潟町 八郎潟町教育委員会 八郎潟町スポーツ協会
4. 特 別 協 賛 日本マクドナルド(株)
5. 協 賛 (株)共同写真企画
6. 会 期 令和 7 年 6 月 2 1 日(土)、2 2 日(日)、2 8 日(土)、2 9 日(日)の 4 日間 原則雨天順延
7. 会 場 潟上市「長沼球場」、元木山球場、秋田市「さきがけ八橋球場」、八郎潟町「弁天球場」
8. 出 場 チーム 鹿角 1、大館 2、北秋田 1、能代 1、山本 1、男鹿 1、南秋田 1、潟上 1、秋田 4、本荘由利 2、大仙美郷 2、仙北 1、横手 1、湯沢雄勝 1 計 2 0 チーム
9. 出 場 資 格 (1)全日本軟式野球連盟規程第 6 条第 1 項、第 3 項の少年学童部登録の小学生チームであること。
(2)硬式ボール使用団体及び本連盟以外(スポ少を除く)の組織への登録者は認めない。
(3)1 チームのメンバーは監督 1 名、コーチ 2 名を除いて選手 1 0 名以上 2 5 名以内とする。
(4)2 0 歳以上の責任者(引率責任者・監督兼任可)をチーム代表者として届出しなければならない。
(5)ベンチ定員は上記(3)、(4)の他にマネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各 1 名とする。大会本部の指示により、熱中症対策として保護者 2 名以内がベンチに入ることができる。
(6)各支部の予選で代表となり、且つその支部長の推薦を受けたチームであること。
10. 適 用 規 則 最新年度公認野球規則、2 0 2 5 年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
11. 使 用 球 全日本軟式野球連盟公認球(ナガセケンコー) J 号を使用する。
12. 参 加 申 込 (1)出場資格を得たチームには、競技者登録システム「野球ねっと」を使用して出場選手登録の提出を行なっていただきます。出場選手登録は正確に作成し 6 月 1 0 日(火)までに提出すること。
(2)秋田県軟式野球連盟 H P より「保護者同意書」「肖像の使用に係る承諾書」をダウンロードして、監督会議当日に必ず提出のこと。「保護者同意書」は保護者氏名・捺印した原本を持参すること。
(3)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(4)主将以下の選手は背番号の若い順に記入すること。
(5)出場選手登録提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
13. 参 加 料 1 チーム 2 0, 0 0 0 円(監督会議当日に納入すること)
14. 組 合 せ 抽 選 本部役員、主管役員、県審判部等立ち合いのうえ、出場チーム主将が抽選を行う。
15. 監 督 会 議 6 月 1 4 日(土) 午後 2 時 秋田魁新報社会議室 秋田市山王臨海町 1-1
(1)受付は、午後 1 時 2 0 分～午後 1 時 5 0 分までとする。
(2)監督は、2 0 2 5 年度版競技者必携を持参のうえ必ず出席のこと。主将は必ずユニフォームで出席すること。
(3)監督、主将以外の者は入ることはできない。
16. 表 彰 優 勝…賞状、優勝旗、優勝杯、マクドナルド杯、優勝メダル
準優勝…賞状、準優勝旗、準優勝杯、準優勝メダル
17. 宿 泊 の 幹 旋 宿泊の幹旋は致しませんので、各チームで手配願います。
18. 開 閉 会 式 開会式は 6 月 2 1 日(土) 午前 8 時 4 0 分より長沼球場で行う。(チーム集合写真撮影のため指導者・選手は 6 0 分前に集合すること)
閉会式は決勝戦の終了後に同球場で行う。
※開会式は、前年度優勝チーム(大仙美郷支部)から 4 名とし優勝旗、優勝杯、マクドナルド杯を持参すること。前年度準優勝チーム(大仙美郷支部)から 3 名とし準優勝旗、準優勝杯を持参すること。

19. そ の 他

- (1) 選手・監督・コーチはユニフォームに背番号（０番から９９番まで、監督３０番・主将１０番・コーチ２９番、２８番）および左袖に県名を付けること（市町村名は不可）。なお、主将は「Ｃマーカー」をユニホームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
- (2) 打者、次打者、走者およびベースコーチは全日本軟式野球連盟公認の両耳付ヘルメットを着用のこと。
- (3) 捕手は、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファールカップを着用のこと。
- (4) 木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5) 全員、金属製スパイクの使用を禁止する。
- (6) 全試合６回戦とする。なお、得点差によるコールドゲームは５回７点差を適用する。
- (7) ６回を完了して同点の場合、もしくは試合開始後、１時間３０分を経過した場合は健康維持を考慮し、新しいイニングに入らず、引き続きタイブレーク方式を行う。ただし、決勝戦は延長８回まで行い、決着が着かない場合はタイブレーク方式を行う。
- (8) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、一人の投手が１日に投球できる数を７０球以内（４年生以下６０球以内）とする。なお、試合中に規定投球数に達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
- (9) 指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流(大谷ルール)については適用不可とする。
（２０２５年度競技者必携「指名打者の取り扱い について」参照）
- (10) 参加選手全員はスポーツ障害保険等に参加し、健康保険証又はこれに準ずるものを持参すること。
- (11) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファールカップを着用すること。
- (12) チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。
- (13) あらかじめ２０２５年版競技者必携、特に競技に関する特別規則《学童部（女子共）》の事項を熟読しておくこと。
- (14) 出場チームの監督もしくはコーチ・代表者１名は、ＪＳＢＢ公認学童コーチ、スタートコーチ（スポーツ少年団）、コーチングアシスタント（旧スポ少認定員からの移行登録完了者）、ＪＳＰＯ公認コーチ３、ＪＳＰＯ公認コーチ１、ＢＦＪ公認学童指導者基礎Ⅰ（Ｕ－１２）のいずれかの有資格者であること。（２０２４年から完全義務付）
- (15) 各チームから審判ボール補助２名および外野ボール補助として保護者１名（男性）の協力をお願いします。
- (16) 優勝チーム…全国大会（新潟県 ８月１１日 ～ １７日）に推薦する。
準優勝チーム…東北大会（秋田県藤里町他 ７月１９日 ～ ２０日）に推薦する。
- (17) 大会の問い合わせ
秋田市山王臨海町 1-1 秋田魁新報社企画事業部 Tel018-888-1857
秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和 (090-7066-5430)
秋田県軟式野球連盟潟上支部 支部長 佐藤幸広(090-3643-7345)
秋田市軟式野球連盟秋田支部 理事長 土舘隆司 (090-2790-3706)
秋田県軟式野球連盟南秋田支部 支部長 畠山政憲 (090-3362-9841)